

2016年7月1日

2016年度海外大学院留学説明会@東工大 開催報告書

文責：和田健太郎

1. 開催概要

本説明会は、海外大学院への学位留学という選択肢があることを学生に知ってもらうことを目的として、米国大学院学生会が全国の各大学で開催しているものである。東工大での開催においては、SAGEが主催となり、数年前より毎年夏に開催している。本年度の概要は以下の通りである。

- ・日時： 2016年6月29日（水） 14:00～16:30
 - ・場所： 東工大大岡山キャンパス本館 H111 講義室
 - ・主催： 東工大国際交流学生会 SAGE、米国大学院学生会
 - ・後援： 東工大国際室、船井情報科学振興財団、米国大使館
 - ・講演者：
 - 成田海 東工大物質理工学院研究生（材料工学専攻修士卒）
カルフォルニア工科大学 Ph.D.課程進学内定

 - 中島美紀 カーネギー研究所研究員
カルフォルニア工科大 地球惑星科学 Ph.D.卒

 - 坂本啓 東工大工学院機械系准教授
コロラド大ボルダー校 Ph.D.卒
 - ・パネリスト：
 - 源勇気 東工大工学院機械系助教
ケンブリッジ大 Ph.D 卒
- および上記講演者3名

2. 所感

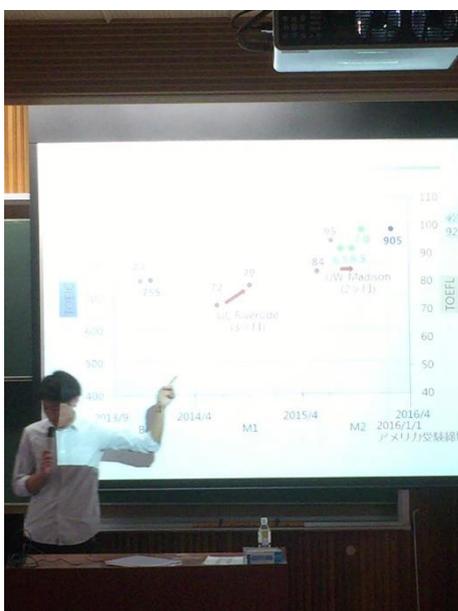
東工大では、初の平日開催ということもあり、集客を不安視していたが、例年と同程度の人数が集まり、東工大生のみならず、他大の学生も来場され、会は大いに盛り上がった。

成田さんには学位留学を目指すきっかけや、海外大学院に合格する方法、留学を控えた現在の気持ちなどを語っていただいた。一方、中島さんには、学位留学を終え、カーネギー研究所で働いている立場から、留学中・後についてリアリティのある話を語っていただき、参加者も具体的にイメージを掴むことができたようであった。休憩を挟み、坂本先生から、学位留学の仕組みやその後の

進路について実務的な面からお話しいただいた後、源先生にも交っていただき、パネルディスカッションへと移った。パネルディスカッションでは、留学への準備についてや、学部卒業からの Ph.D 進学、就職してからの Ph.D 進学など講演では聞けなかった進路などについて、閉会ぎりぎりまで参加者からは質問が出続け、説明会終了後も、個人的に講演者へ話を聞きに来る参加者が絶えなかった。

今回 SAGE が使用できる広報手段は全て用いたが、今後の課題として学内広報をより充実させられる方法を考え、参加者を増やすことがあげられる。

3. 当日の様子



成田さんのご講演



中島さんのご講演



パネルディスカッション

以上